

## 担い手のライフサイクルに応じた支援

タイトル 産学連携研究支援事業

J A 名 大阪府信連（大阪府）

1 動機 (経緯)	J Aバンク大阪信連は、大阪府立大学の「食・農・環境」分野における研究支援や相互の連携を通じて、大阪都市農業の更なる発展及び豊かな地域社会の実現を目指しています。
2 概要	同大学の在籍教員が行う「大阪産エダマメの安定生産と高付加価値による普及促進に関する研究」について、平成 25 年 10 月より研究費を支援しています。
3 成果 (効果)	平成 27 年 8 月、研究の成果報告会を開催し、同大学内の農場での試験結果をもとに、1 莢あたりの粒数を 2 粒から 3 粒に増やすことによる高付加価値化や 1 株あたりの収量の増加等について同大学の松村助教より研究成果の経過報告がありました。 <div style="text-align: center;">  </div>
4 今後の 予定 (課題)	更なる学術的研究を進め、生産現場への展開が期待されています。